

ようこそ 一灯苑 八竜小 Welcome

苑と小学校を結ぶ 七夕交流会



"小さな親善大使たち"



あ  
か  
り

題字/井本初巳様

発行所  
社会福祉法人 川岳福祉会  
坂本の里 一灯苑  
〒869-6105  
八代市坂本町坂本1071  
TEL0965-53-7277

第29号  
平成23年9月25日



七月七日(木)八竜小学校から二十五名の子ども達が来苑しました。リコーダー演奏や合唱の後、六班に分かれてゲームや紙芝居、風船バレー、トランプ、折り紙などにぎやかに交流は進んで行きました。あちらからこちらからも笑い声と笑顔で一杯でした。日頃、私たちには見せられない一面を拝見することができました。後半は、車椅子の操作の体験学習をしました。初めての体験とあって、みんな真剣に取り組んでいました。



これからも、地域の福祉施設・小学校として親睦を深めて行きたいと思っております。いつでも、来て下さいね。待っています。

ホームページを開設しました!!  
<4/15~>  
<http://ittouen.jp>



私たちに任せ下さい。ガッツリ!!

救命講習習習会

人の命は、かけがえのないものです。そして、いざと言う時、勇気と知識が必要です。去る七月二十八日と八月四日に一灯苑において、職員対象の「救命講習会」が開かれました。心肺蘇生法とAEDの使い方など、みんな真剣に学ぶ事が出来ました。坂本分駐所の職員の皆様、ありがとうございました。



平成二十三年八月二十六日(金)百済来スポーツセンターにおいて介護予防教室を開催しました。今回は「認知症サポーター養成講座」を行い、講義の合間にはDVDで認知症についての介護劇と紙芝居を視聴して頂き、参加者から笑顔を拝見する事ができました。今回の予防教室でも地域包括支援センターみなみの方の参加をお願いし、相談窓口等の説明をして頂きました。本当に、ありがとうございました。

介護予防教室

川岳福祉会 秋祭り

出店は 17:00~OPEN

テーマ 「つながれ つながれ しあわせの絆」

期日:平成23年10月1日(土)17:00~

会場:坂本の里 一灯苑

頑張れ日本  
若者は今

この言葉は今なお、日本国民の合言葉になっている。スポーツ界でもなでしこジャパンが世界大会で優勝。勇気と感動を与えてくれた。ゴルフ界では石川遼選手が賞金全額を寄付すると宣言、被災地の見舞いにお訪れたり子ども達にゴルフ教室を開き、たくさんの子ども達を笑顔で元気づけている。ボランティアに行つた娘から「全国の学生・青年たちが積極的にボランティアに参加。その若者達が確実に大きく成長。変化が出てきている」と聞いた。大学からはバスを貸し切つて参加。机上の学問から体験を通して実学となっている。また今まで引き籠りだった若者たちが少しでも役立ちたいという気持ちで参加。帰宅後、社会復帰の力となっているようだ。このように東日本大震災は「人の為に世の為に生きたい」という本来人間が持っている本能を自覚めさせてくれている。自己責任論でズタズタにされた人間の「絆(きずな)」を若者たちが先頭に立ち、日本の在るべき姿を指し示している。立ち上がろうとする姿がなんとも頼もしい。そんな若者たちにエールを送りたい。

「未来は君たち  
青年のものだ!」

特別養護老人ホームより

そうめん流し

夏の風物詩、そうめん流しを行いました。今年はそのめん流しの機械を使って行い、ぐるぐる流れるそうめんに悪戦苦闘しながらも楽しんでおられました。



七夕

短冊にたくさんの願い事を書き、竹に飾り付けました。皆さんの願い事が空に届きますように・・・



父の日・母の日

「お父さん、お母さんいつもありがとう」と感謝の思いを込めて・・・いつまでも素敵な笑顔で元気いてください。



盆だご作り

「久しぶりに作ったあ〜」と皆さん笑顔で一生懸命にだごを丸めておられました。我慢しきれずに口に運ばれる方も・・・



あかり通信

デイサービスより

「一緒に食べて、美味しかったですよ。」



八竜小学校交流教室

「もっと買い物したいけど、ちょっと疲れたネ。」



買い物クラブ

「いい匂いが部屋いっぱい。早く焼けないかな〜」



パン作り

「新しい服に衣替え。お地蔵様も嬉しそう。」



手芸クラブ

Table with financial data: (資金収支計算書) (単位:円) including items like 授産事業活動収入計, 授産事業活動支出計, etc.

法人の経営状況に関する情報公開 平成22年度の資料

社会福祉法人川岳福祉会が経営する特別養護老人ホーム坂本の里一灯苑、短期入所生活介護事業、通所介護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業及びあんしん相談センター、川岳保育園、就労支援事業B型わいわい虹の村、地域活動支援センターきらきらの里の利用者の皆様、並びに地域の皆様に、当法人の経営状況を知っていただくため、評議員会及び理事会において承認された平成22年度末貸借対照表、事業活動収支計算書及び資金収支計算書につきまして、その総括表を下記の通り報告いたします。なお、詳細につきましては、当法人の事務所で閲覧できます。

Table with financial data: (事業活動収支計算書) (単位:円) including items like 授産事業活動収入計, 授産事業活動支出計, etc.

Table with financial data: (貸借対照表) (単位:円) including items like 流動資産, 固定資産, 資産の合計, etc.

編集後記



朝夕涼しくなり、今夏の猛暑がウソのように過ぎしやすくなりました。秋の気配を感じる今日この頃です。三月に東北地方を襲った大地震と津波。たくさんの犠牲者と多くの被害をもたらしました。被害にあわれた多くの方々には心より御見舞い申し上げます。今回の大震災は、多くの人に様々なことを考えさせ、振り返らせる機会となったと思います。当たり前のように生活している日常が、どれだけ幸せなことか? TVで映し出される被災地の映像を見て、改めて思い知ることになりました。今年には福祉会の祭りも「秋祭り」と名前を変え、新たな風を巻き起こすでしょう!被災地に元気と勇気を届けられるように、スタッフ一丸となって取り組むたいと思います。

広報委員 板坂友久